

平成 22 年度予備費「地域雇用創造 I C T 絆プロジェクト」採択案件一覧（信越管内）

「教育情報化事業以外の公共サービス分野事業及び地場産業分野事業」

NO	申請主体名	事業名称	主な利活用分野(*)	事業の概要
1	長野県 北相木村	I C T 利活用による安心・安全な村づくり事業	防犯・防災	北相木村内に点在する危険地区 26 箇所へ監視カメラを設置し、常時その映像情報をセンターに伝送し、地域安心安全専用ポータルサイトより危険情報を配信（パソコン・携帯電話・サイネージ装置）・提供することで、地域住民の安心・安全の生活環境の実現を目指す。また、お年寄りを狙った不審事案や危険情報を住民より発信することにより、地域住民全体で高齢者を支えあい、I C T を利活用した村民の安心・安全の生活環境の実現を目指していくと共に I C T 人材の育成、雇用促進を図る。

(※) 主な利活用分野は申請団体提出の交付申請書の記載に基づく。

「教育情報化事業」

NO	申請主体名	事業名称	学校名	事業の概要
1	長野県 青木村	I C T 利活用による教育コンテンツ配信事業	青木小学校	地域 I C T 網を利用して、各教室に配備されたタブレット P C、インタラクティブ・ホワイト・ボードに対し、教育クロスメディア配信システムよりデジタル教材配信を行ない、高度な教育環境を提供し、I C T 活用授業の普及・定着化を促進する。また、教育工学の学識者を招へいして、教職員の授業での活用や情報リテラシーの向上に関わるメディアコーディネータと、教育コンテンツ制作等関わる I C T 人材の育成、雇用促進を図る。
2	新潟県 燕市	燕市メディアコーディネータ養成事業	吉田南小学校	I C T 機器の整備及び、整備された機器を積極的に活用することで、児童の学力向上に資するため、I C T 支援員の配備を行う。 I C T 支援員は学校の I C T 環境の状況を常時把握し、学校の I C T 環境が常に適切に利活用されるよう配慮する他、既存の 22 人の学習指導補助員と連携し、デジタル教材を作成し共有サーバーを管理する等、最適なコンテンツ活用を支援する。 加えて、コンテンツ配信システム上で配信される教育用コンテンツを適切に選択し、その活用を支援する。